

【特徴】

当院眼科は、日本眼科学会専門医研修施設に認定されており、大阪市北部医療圏における種々の眼疾患の診断・治療を行っている。

また、近隣開業医からの手術依頼への対応や、他科と協力してのチーム医療・地域医療連携にも力を入れている。

【研修目標】

1. 一般目標

臨床眼科医に求められる基本的な診療に必要な知識、技能、態度の修得を目指す。

医の倫理、チーム医療、患者およびその家族との人間関係、社会との関連性について修練し、良識を持った眼科臨床医を育成する。

入院患者および外来患者の診療活動を通じて、眼科専門医として必要な知識、診断、治療技術を修得する。さらに研究会、学会などへの参加を通じて臨床研究についての知識を深める。

2. 行動目標

- (1) 目の構造、眼光学、病理、目に関する薬剤の知識、倒像鏡、細隙燈顕微鏡の習熟
- (2) 蛍光眼底造影検査の習熟
- (3) レーザー治療の習熟
- (4) 霰粒腫の手術、ブジーなどの外来手術の習熟
- (5) 基本的な白内障手術の習得
- (6) 緑内障手術、硝子体手術における助手としての技術の習熟
- (7) 研究会、学会での発表及び論文の作成

【方略】

- (1) 眼科臨床医に求められる基本的な診療に必要な知識、技能、態度を各種検査、診療手技の実地学習を通じて習得する。
- (2) 研究会、学会での発表、論文作成

【評価】

上記の行動目標について自己評価を行い、かつ指導者から評価を受ける。

【研修プログラム】

レジデント1年目（卒後3年目）～3年目（卒後5年目）、シニアレジデント1年目以降（卒後6年目以降）いずれも、眼科の外来・病棟・手術室にて研修する。

【見学等問い合わせ先】

眼科部長 森脇 光康